

TOKYO VERDY



2025 VERDY GUIDE

VOL.

06

07.20-08.09



KOKI MORITA

MIDFIELDER 7

© A. KONDO

MATCH
INFORMATION

7/20 (日)

18:00 J1第24節

多摩市
ヴェルディ応援
DAY

VS



FC町田
ゼルビア

8/9 (土)

18:00 J1第25節

classmethod
クラスメソッド・ファミリー DAY

日野市
ヴェルディ応援
DAY

VS



横浜F・
マリノス



大木組



〈会社 HP〉



弱い自分を

受け止められるようになった

キャプテンになって3シーズン目。すっかりその姿が板に付いてきた。プレーでも、そして声掛けでもチームをけん引する姿が目立っている。チームも、個人としてもJ1で2年目。だからこそ感じる、いまチームや自身に必要なこととは――。

取材日:7月9日(水)

あるべき姿に戻ってきた

――現在のチーム状況、そして個人としての感触について伺えますか。
「少し前まで、チームとしては難しい期間が続いていました。なかなか点が取れない、あるいは失点が多くなってしまう、というように。ミスによるものもありましたが、内容がよくても負けたこともあったので、『なんでこんな失点をするのだろう』という思いになったことも事実です。特に、リーグ戦とカップ戦で柏と3回対戦して勝てなかった時期ですね。あのころはチームとしての自信がなくなってしまうかもしれない、と危惧もしました。それでも、直近の2試合(J1第22節・川崎F戦、第23節・名古屋戦)は無失点で終えられました。守備のよさがでできましたし、ようやく、チームのあるべき姿に戻ってきたという感触があります。

個人としては、前線の3選手との関係をうまく作れることもあり、また負けた試合であっても(ボランチの相棒である)平川ともポジティブな話し合いをしながらやれています。それでも、シュートや最後のスルーパスといった、バイタルエリアでのプレーの質を上げる必要があります。結果がついてこないと評価されない世界なので、それは自分に対して顕著に表れている課題です。ラストパスについては、受け手の選手とのイメージのズレが出ることがあります。練習から、『オレはこういうパスを出す』ということを周りの選手に理解してもらわないといけないし、受け手の選手の意図も分からないといけない。それは意識して日々のトレーニングをしています」

――このところ、森田選手からはキャプテンとしてチームを引っ張るようなプレーや言動が前面に見られている気がします。
「ギリギリの試合をしている中で、少しでも“ゆるさ”が出てしまうと、簡単に失点してしまうという意識があります。実際に、そうやって失点もしてきたことで『もうそうやって点を与えたくない』という思いがあって、集中を切らさないための声掛けが多くなっているのだと思います」

――円陣を作って声を掛ける際も、話す内容が増えているという声もありました。
「以前までは、あまり多くの言葉を(円陣の際に)掛けていませんでした。毎回同じような内容では聞き流されてしまいますよね。たまに違うことを言えば『おっ』とみんなも食い付いて聞いてくれるので、そのタイミングは考えたりしています。監督は選手たちに強く伝えたいことがあって、それを自分も強調してチームに伝える必要がある。監督の思いがみんなに行き渡ってほしいし、それを伝えるのも自分の役目だと思っています」

――森田選手が得点を取った昨季のJ1第32節・G大阪戦(1△1)など、足がつるまで戦う姿勢を見せたときにはしっかり勝点をつかめている気もします。
「しっかり水分を摂っていても、足がつるときはつります(苦笑)。力を出し切る、と口で言うのは簡単ですが、実際は難しいことです。それに、全員が試合中に力を出し切ってしまうと、交代する枠がなくなって困ってしまいます。でも、みんなが力を出し切る意識でやっているのはいいことだと思います」

――勝利した川崎F戦では、試合終盤に森田選手や谷口選手らが前線まで二度追い、三度追いつけるシーンがありました。
「『オレたちは下らない。ずっと前から行く』という姿勢を見せることは、相手もイヤだと思うんですよね。しかもその雰囲気がスタジアム全体にも広がり、それが選手のパワーにもなります。『効率だけではない』と監督もよく言っています」

――城福監督は、森田選手が見せた川崎F戦のパフォーマンスを「あれがベースになれば、彼は一つ上のレベルにいく」と話していました。
「『あれを見せよう』と思ってやったことではなくて、試合の状況

にもよります。実は、自分の中では何がどうなってあいうプレーにつながったのか、あまりよく分かっていないところがあるのも事実です。それでも、あのパフォーマンスが毎試合出せればいいなと思っています」

――チームを引っ張る姿が板に付いてきました。
「年を重ねて、周りが見えてきたというものもあるかもしれません。(森田がキャプテンをやっていることに)みんなが慣れたというのものもあるかもしれないです。キャプテンになって3シーズン目ですが、『ここは晃樹が言うタイミングでしょう』とこちらを見てくれることもあるので、やりやすさがあります。キャプテンとして自分を見てくれているような感じがします」

――立場が人を作る、というところもあるのでしょうか。
「本当に、そのとおりだと思っています。早く年下の選手に引き継ぎたいんですけどね(笑)」

――父親になって、その責任もありますか。
「それも間違いないです。いやあ、家族を養っていかないといけないという意識って、本当になるものですね」

何が足りないか気付かされた

――森田選手と平川選手がボランチでコンビを組み、連携もよくなって攻撃の精度が上がってきた印象があります。
「(齋藤)功佑くんがシャドーの位置から下りてきて、ボランチも含めた3枚がボールの近くでつながる関係性ができているときもあります。そこからどう前にパスを入れて、ゴール前でいかに勝負するか。例えば、(新井)悠太が1トップなら、高いクロスを入れても難しい。ならばその選手をどう使うか。どういう崩し方をするか。連携を高める必要があります」

――同い年の平川選手とボランチでコンビを組むことに関してはいかがですか。
「彼はFC東京のアカデミー出身で、ライバル関係があるような感じでした。世代別代表の常連で、世代で一番のMFは彼でしたから、自分は追いかける立場だったんです。彼もプロでいろいろな経験をして、こうやっていま一緒にやれていることに関して感慨深いものがあります。プレーに関しても、学ぶものは多いです。守備での反応が早く、相手に対して体を入れるプレーもうまい。以前は間をスルスルッとすり抜けていくプレーヤーのイメージだったのですが、もともとフィジカルの強さがある選手なので、うまく体を使いながらプレーしています。それにいろいろなところが見えていて、前を向ける。ボールを扱う技術も高く、なかなか奪われない。チームのためにやろうとしている姿勢も強く感じますし、すごくいい選手です。でも、もっと2人でうまくやれると思っています」

――同い年といえば、網島悠斗選手が日本代表に選出されました。
「第一に、率直にうれしかったです。このクラブから代表選手が出たことがまずうれしいな、と。彼は本当に努力をする選手で、目に見えてプレーがよくなっていました。刺激にもなりますね。一方で、自分が選ばれなかったことは悔しいです。選ばれている選手を見ると、どこが基準に達していないか、自分の中での課題が分かります。そうやって何が足りないのかを気付かされる、いい機会になりました。

だからいまはこれをプラスにとらえていて、自分を選びたいと思わせるくらいにならないとダメだと感じています。以前に比べると、変なプライドがなくなったぶん、周りの声にも耳を傾けられるようになりました。弱い自分を受け止められるようになりましたし、そこからどうしていこうかも考えられる強さも出てきています。あとはそれを毎日やるだけです」

――ベンチ外の状況からポジションをつかんで先発が続いている2学年上の深澤大輝選手を見て、どんな思いになっていますか。
「まず、大輝がサボっているのを見たことはありません。おそらく、うまくいっていない時間のほうが多い選手だと思います。それでも、トレーニングは100%でやるし、当たり前になんてやり続けられます。だから、『そりゃこうやってしっかりプレーできるよな』という感覚です。CBだったのが、いきなりWBでも出て活躍している。それはいろいろなポジションでやることを想定して、しっかり準備してきた証拠です。選手としても尊敬できる部分で、だからこそ監督からも信頼されていると思います。自分から折れることがないからです」

――深澤選手は最近、金髪になりましたね。
「個人的には似合っていないと思っています。でも本人は似合っていると思っている…。あれは深刻な問題です(笑)」

上を目指す意識をしっかりと持つ

――前半戦では勝利した町田、そして0-0で引き分けた横浜FMとのホームゲームに臨みます。
「町田と対戦したのは開幕直後で時間が経っていますが、そこまでやり方が変わるチームではないと思っています。あの試合では前からしっかり守備でプレッシャーを掛けて、そこで奪って攻撃するという形が出せました。それが今回もどれだけ出せるかはポイントになると思います。もちろん、同じようにいくとは限りません。簡単にはいかないと思っていますが、自分たちがやりたいことをどれだけ出せるかだと思っています。
横浜FMは残留争いをする順位にいますが、だからといって弱いということは決してないです。いい選手もしっかりいますし、強い。なぜか勝てていない、という状況だと思います。それに、中途半端な順位にいる自分たちのほうが、どちらかというところ危ないという感覚もあります。だからこそ、相手のことは関係なくしっかりと自分たちにフォーカスして準備を行い、慢心せずにやるだけです」

――これからの後半戦、何が大切になると思っていますか？
「まずはチームのベースを崩さないことだと思います。簡単に縦パスを通させない、ボールホルダーにプレッシャーを掛け続けるなど、相手にスキを与えないこと。それがないと、このチームらしくありません。うまくやろうとしすぎるとよくないという感覚もあるので、精度や質を高めることは意識しながらも、チームとしてやり続けなければならないのはブレないことです。
それでも、このカテゴリーで結果を出すためには精度、質というものが絶対に必要です。上位にいるチームは、個人のクオリティの高さがあるチーム。自分も含めてそこを高めていくことで、より上を目指すチームになると思っています。
攻撃では、どの場所に人数を掛けて崩すのか、またフィニッシュにつなげていくのか。ある程度崩せてゴールに近い位置までいけても、クロスに対して中の人数が少ないこともあります。崩すことに注力しすぎるとよくない面もあるので、選手間で意識を合わせながらやっていきたいです」

――昨季は夏場ごろに連勝をして、順位がどんどん上がっていきました。同じようにしたいですね。
「チームがいい戦いをしたときに、それで安心するのではなく、上を目指す意識をしっかりと持つことが大事だと思っています」

森田 晃樹(もりた・こうき)

2000年8月8日生まれ、24歳。東京都出身のMF。167cm/63kg。豊島SC→東京ヴェルディジュニア→東京ヴェルディジュニアユース→東京ヴェルディユースを経て、19年にトップ昇格。チームを象徴するキャプテンだ。今季になってJリーグ通算200試合出場も達成した。

2025 SQUAD

①ふりがな②生年月日③出身地④身長 / 体重⑤前所属⑥一口メモ
所属選手は2025年7月18日現在
★は東京ヴェルディのアカデミー出身選手

監督

城福 浩

JOFUKU HIROSHI

①じょうふく ひろし
②1961/3/21 ③徳島県徳島市 ⑥東京V リーグ戦歴代最多指揮更新。超野心的な目標へ挑む

1

GK

マテウス

MATHEUS

①-
②1993/4/10 ③ブラジル ④190cm/80kg ⑤フィゲイレンセFC (BRA) ⑥町田戦で東京V GKリーグ戦歴代最多出場更新へ

2

DF

深澤 大輝

FUKAZAWA DAIKI

①ふかざわ だいき
②1998/8/21 ③東京都東久留米市 ④174cm/70kg ⑤中央大学 ⑥金髪にして「韓流スターっばい」と言われました!

3

DF

谷口 栄斗

TANIGUCHI HIROTO

①たにぐち ひろと
②1999/9/30 ③神奈川県厚木市 ④181cm/77kg ⑤国士舘大学 ⑥PSGのキックオフ戦術導入は谷口が提案した

4

DF

林 尚輝

HAYASHI NAOKI

①はやし なおき
②1998/6/9 ③大阪府堺市 ④182cm/79kg ⑤鹿児島アストロース ⑥早大との練習試合で先発。復帰へ慎重に歩む

6

DF

宮原 和也

MIYAHARA KAZUYA

①みやはら かずや
②1996/3/22 ③広島県広島市 ④172cm/68kg ⑤名古屋グランパス ⑥3バックの右では保持時に幅を取ってサポート

7

MF

森田 晃樹

MORITA KOKI

①もりた こうき
②2000/8/8 ③東京都豊島区 ④167cm/63kg ⑤東京ヴェルディユース ⑥朝食を作って保育園に送る。毎朝育児も欠かさず

8

MF

齋藤 功佑

SAITO KOSUKE

①さいとう こうすけ
②1997/6/16 ③神奈川県横浜市 ④172cm/63kg ⑤横浜FC ⑥つかの間のオフに深澤、谷口、稲見と韓国へ

9

FW

染野 唯月

SOMENO ITSUKI

①そめの いつき
②2001/9/12 ③茨城県龍ヶ崎 ④181cm/73kg ⑤鹿児島アストロース ⑥途中出場でも毎度得点機に絡む。繰り返して結果を

10

FW

木村 勇大

KIMURA YUDAI

①きむら ゆうだい
②2001/12/28 ③大阪府堺市 ④185cm/84kg ⑤京都サンガF.C. ⑥早大との練習試合で「早い」得点。積み重ね大事

11

FW

山見 大登

YAMAMI HIROTO

①やまみ ひろと
②1995/2/16 ③大阪府豊中市 ④166cm/64kg ⑤ガンバ大阪 ⑥ピッチに反れるまで、みんなで待っています

13

FW

山田 剛綺

YAMADA GOUKI

①やまだ ごうき
②2000/9/19 ③京都府京都市 ④170cm/65kg ⑤関西学院大学 ⑥ジョギング開始。キツいと言いつつ全力でハバリ

14

MF

福田 湧矢

FUKUDA YUYA

①ふくだ ゆうや
②1999/4/4 ③福岡県北九州市 ④174cm/65kg ⑤ガンバ大阪 ⑥熊取谷の誕生日にスティッチの人形をプレゼント

15

DF

鈴木 海音

SUZUKI KAITO

①すずき かいと
②2002/8/25 ③静岡県浜松市 ④182cm/72kg ⑤明治大学 ⑥練習試合では3バックの左右中央すべてプレー

16

MF

平川 伶

HIRAKAWA REI

①ひらかわ れい
②2000/4/20 ③東京都調布市 ④177cm/72kg ⑤東京ヴェルディユース ⑥解説者も驚く守備での高いパフォーマンス

17

MF

稲見 哲行

INAMI TETSUYUKI

①いなみ てつゆき
②1999/4/5 ③栃木県さくら市 ④178cm/75kg ⑤明治大学 ⑥小学校訪問先でサインした児童が涙。逆に勇気もらう

19

MF

松橋 優安

MATSUBASHI YUAN

①まつはし ゆあん
②2001/10/27 ③神奈川県厚木市 ④174cm/63kg ⑤レノファ山口FC ⑥シャドーで起用されれば巧みにポケットを取る

20

MF

食野 壮磨

MEGINO SOMA

①めしの そうま
②2001/5/20 ③大阪府東大阪市 ④167cm/63kg ⑤京都産業大学 ⑥練習試合ではボールタッチで観る者を虜にする

21

GK

長沢 祐弥

NAGASAWA YUYA

①ながさわ ゆうや
②1996/7/1 ③静岡県富士市 ④185cm/84kg ⑤アスルククラブ沼津 ⑥若い選手たちに積極的な声を掛ける姿が目立つ

22

MF

翁長 聖

ONAGA HIJIRI

①おなが ひじり
②1995/2/23 ③兵庫県加古川市 ④171cm/68kg ⑤FC町田ゼルビア ⑥二度追い、三度追いかけて走り切りフル稼働

23

MF

綱島 悠斗

TSUNASHIMA YUTO

①つなしま ゆうと
②2000/8/15 ③神奈川県相模原市 ④188cm/85kg ⑤国士舘大学 ⑥ヴェルディから日本代表へ。さらなる成長に期待

25

FW

熊取谷 一星

KUMATORIYA ISSAI

①くまとりや いっせい
②2003/2/14 ③静岡県浜松市 ④166cm/62kg ⑤明治大学 ⑥福田には誕生日に「switchが欲しい」と言った

26

DF

内田 陽介

UCHIDA YOSUKE

①うちだ ようすけ
②2002/8/25 ③埼玉県県田市 ④167cm/65kg ⑤明治大学 ⑥最近では3バックの右を主戦場に。知見を広げる

27

FW

白井 亮丞

SHIRAI RYOSUKE

①しらい りょうすけ
②2005/5/17 ③東京都町田市 ④185cm/77kg ⑤東京ヴェルディユース ⑥ユースの後輩もいた練習試合では最前線で起

28

MF

山本 文偉

YAMAMOTO JOI

①やまもと ぶんゐ
②2006/4/6 ③神奈川県相模原市 ④187cm/75kg ⑤東京ヴェルディユース ⑥TMでキャプテンマーク。「積極的にプレーしよう」

29

DF

佐古 真礼

SAKO MAAYA

①さこ まあや
②2002/12/2 ③東京都調布市 ④193cm/88kg ⑤いわてグルージャ盛岡 ⑥好プレーが続いている。「1デビューを狙う」

30

MF

川村 楽人

KAWAMURA RAKUTO

①かわむら らくと
②2006/4/6 ③東京都中野区 ④178cm/72kg ⑤東京ヴェルディユース ⑥練習試合ではLBWで出場。トリプルで魅せた

31

GK

馬渡 洋樹

MAWATARI HIROKI

①まわたり ひろき
②1994/8/16 ③福岡県福岡市 ④187cm/82kg ⑤湘南ベルマーレ ⑥早大との練習試合で好セーブを披露。存在感

37

FW

川崎 修平

KAWASAKI SHUHEI

①かわさき しゅうへい
②2001/4/28 ③大阪府岸和田市 ④168cm/66kg ⑤ホルティモネンSC (POR) ⑥高まるコンディション。求めた結果

40

MF

新井 悠太

ARAI YUTA

①あらい ゆうた
②2003/3/24 ③群馬県高崎市 ④166cm/65kg ⑤東洋大学 ⑥母校の天皇杯躍進に感激。自身もトップで活躍誓う

41

GK

中村 圭佑

NAKAMURA KEISUKE

①なかむら けいすけ
②2005/4/27 ③埼玉県さいたま市 ④187cm/85kg ⑤静岡学園高校 ⑥「絶対にやっやる」というメンタルで成長を

39

MF

仲山 獅恩

NAKAYAMA SHION

①なかやま しおん
②2007/10/16 ③東京都 ④170cm/61kg ⑤東京ヴェルディジュニアユース

42

MF

今井 健人

IMAI KENTO

①いまい けんと
②2007/10/31 ③神奈川県 ④173cm/63kg ⑤東京ヴェルディジュニアユース

リヴェルン

REVERUN

①- ②2020/5/4 ③東京ヴェルディクラブハウス(福城市) ⑥「みどりの日」に生まれました。「始祖鳥」の子孫らしいが、鳥なのに飛べない。帽子を落としがち

ヴェルディ君

VERDY-KUN

①- ②10/1 ⑥コンドルを擬人化したマスコットで、Jリーグ開幕の93年から活動しているが、20年12月15日、メインマスコットを勇退して「名誉マスコット」に

COACHING STAFF

ヘッド

コーチ

和田 一郎

①わだ いちろう
②1974/1/31

コーチ

森下 仁志

①もりした ひとし
②1972/9/21

コーチ

奈良輪 雄太

①ならわ ゆうた
②1987/8/29

GK

コーチ

白井 淳

①しらい あつし
②1966/4/18

コンディショニング

コーチ

能城 裕哉

①のしろ ゆうや
②1993/3/9

分析

コーチ

山本 大貴

①やまもと だいき
②1994/8/2

MATCH INFORMATION

※相手チーム情報、イベント情報は7月18日現在のものです。
※★は東京ヴェルディアカデミー出身者
※●は東京ヴェルディトップチーム在籍経験者

7/20 FC町田ゼルビア

最新のイベント情報は
こちらから▶

望月ヘンリー海輝は綱島悠斗の大学の後輩で、共に「東アジアE-1サッカー選手権2025決勝大会 韓国」で日本代表選出

AWAY TEAM SQUAD		
番番号	Pos.	名前
監督 黒田 剛		
1	GK	谷 晃生
3	DF	昌子 源
4	DF	菊池 流帆
5	DF	ドレシェヴィッチ
6	DF	望月 ヘンリー海輝
7	FW	相馬 勇紀
8	MF	仙頭 啓矢
9	FW	藤尾 翔太
10	FW	ナ サンホ
11	MF	増山 朝陽
13	GK	守田 達弥
15	FW	ミッチェル デューク
16	MF	前 寛之
17	GK	カウン ゼン マラ ★
18	MF	下田 北斗
19	DF	中山 雄太
20	FW	西村 拓真
22	FW	沼田 駿也
23	MF	白崎 凌兵
26	DF	林 幸多郎
28	MF	チャ ジェフン
30	FW	中島 裕希
38	MF	高崎 天史郎
39	MF	バスケス バイロン ●
44	GK	新井 栄聡
46	MF	樋口 堅
49	FW	桑山 侃士
50	DF	岡村 大八
60	MF	真也加 チュイ 大夢
77	DF	奈良坂 巧
88	DF	中村 帆高
90	FW	オ セフン

8/9 横浜F・マリノス

最新のイベント情報は
こちらから▶

22年、23年に東京Vに在籍した加藤蓮。大学でも同期の稲見哲行とは非常に仲が良い

AWAY TEAM SQUAD		
番番号	Pos.	名前
監督 大島 秀夫		
6	MF	渡辺 皓太 ★●
7	FW	エウベル
8	MF	喜田 拓也
9	FW	遠野 大弥
11	FW	ヤン マテウス
13	DF	ジェイソン キニョーネス
14	FW	植中 朝日
15	DF	サンディ ウォルシュ
16	DF	加藤 蓮 ●
17	MF	井上 健太
19	GK	朴 一圭
20	MF	天野 純
21	GK	飯倉 大樹
23	FW	宮市 亮
25	DF	鈴木 冬一
27	DF	松原 健
28	MF	山根 陸
30	MF	ユーリ アラウージョ
31	GK	木村 凌也
33	DF	諏訪間 幸成
34	MF	木村 卓斗
39	DF	渡邊 泰基
41	MF	松村 晃助
42	MF	望月 耕平
43	DF	埜口 怜乃
44	DF	トーマス デン
45	MF	ジャン クロード
46	FW	浅田 大翔
47	MF	山村 和也
48	FW	谷村 海那
49	MF	加藤 海輝

EVENT INFORMATION

東京ヴェルディ納涼祭

特別協賛企業12社による『応援うちわ』配布
スタジアム来場先着13,000名さまにプレゼント!
デザインは2種類!

【配布時間】先行入場 (15:30予定) ~なくなり次第終了
【配布場所】メイン3ゲート、北2ゲート、バック2ゲート
※配布場所は予告なく変更になる可能性があります。

緑日開催
ヨーヨーすくいや射的など、お馴染みの緑日屋台を味の素スタジアムで楽しみたい!
さらに、千本釣りでは選手サイングッズなど東京ヴェルディグッズが必ず当たります!ぜひお立ち寄りください!

EVENT INFORMATION

リヴェルンの水かけルン広場2025
昨年大好評だった「リヴェルンの水かけルン広場」がパワーアップして今年もやってくる! スライダーやウォーターサバゲーで暑い夏を楽しもう! さらに、今年も真夏の味の素スタジアムに雪が降る!?当日をお楽しみに!

おしりたんていが味の素スタジアムに登場!
あじべん広場・アジバンダ広場にておしりたんていクイズラリーを開催! さらに特設ステージでは盆踊りを開催! おしりたんていと一緒に盆踊りを踊ろう!

TOTAL 東タイ株式会社

HIGH QUALITY FLEXIBLE PACKAGING MATERIALS

創業97周年! 身近な菓子食品、日用品のパッケージメーカーです。
日本だけに留まらず海外でも良質なパッケージを製造し、日常の当たり前を支えています。

マイナビ2026にて募集中!!

お問合せはこちら▶ recruit@total.com

LINE公式アカウント

試合情報やグッズのお知らせなど、東京ヴェルディに関する情報を随時お知らせしています。
以下のQRコードや、LINEの友だち検索から、ぜひ友だち追加をお願いします。

東京ヴェルディLINE公式アカウントの友だち追加はこちら▶

